

G.テレマン:12の幻想曲(全曲)
N.パガニーニ:24の奇想曲より
P.ブーレーズ:アンセム I
ユン・イサン:ヴァイオリン独奏のための「王の主題」



佐藤一紀 ヴァイオリン・ソロ・ライブ 主題 あ る い は 「幻想と奇想」

G.テレマン 12のファンタジー 全曲演奏会

2018
10.7
(sun.)
ながらの座・座

2018年10月7日(日) 一部 14:00 / 2部 17:00開演(2回公演) 会場:ながらの座・座 出演:佐藤一紀(ヴァイオリン)

定員:各回40名 参加費:一般 3,500円、学生 2,000円(18歳以下)

主催:元・正蔵坊と古庭園を楽しむ守る会(ながらの座・座) 後援:滋賀県 滋賀県教育委員会 大津市 大津市教育委員会 文化・経済フォーラム滋賀

申し込み:ホームページの申し込みフォームまたはFAX077-522-2926にて住所・氏名・参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、お申し込みください。

ZaZa
<http://nagara-zaza.net/>

佐藤一紀 ヴァイオリン・ソロ・ライブ 主題あるいは「幻想と奇想」 G.テレマン12のファンタジー全曲演奏会

2018年10月7日(日)

1部 14:00 / 2部 17:00開演

※2回公演、開場は開演30分前

会場：ながらの座・座

出演：佐藤一紀

定員：各回40名

参加費：一般 3,500円

学生 2,000円(18歳以下)

申し込み：ホームページの申し込みフォーム
(<http://nagara-zaza.net/contact/>)または
FAX(077-522-2926)にて住所・氏名・
参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上
お申し込みください。

※未就学のお子さまの参加はご遠慮ください

主催：元・正藏坊と古庭園を楽しむ守る会
後援：滋賀県 滋賀県教育委員会
大津市 大津市教育委員会
文化・経済フォーラム滋賀

16世紀ヨーロッパに突如現れたヴァイオリン。元来イスラム起源のルバーブから発展したとされますが、未だにその形体の進化や由来ははっきりとしていません。その楽器は中世イタリアで全盛期をむかえます。楽器の発展とともに多くのヴァイオリニストが国外でも輩出され、ヨーロッパ中に瞬く間に広まって行きました。

遠くまで良く響く音色と、表現力で、ヴァイオリンはあらゆる楽器の頂点に立っています。この楽器に魅せられた作曲家達もまた、ヴァイオリンという誘惑の多い可能性を信じて、数々の名曲を生み出してきました。もちろん現代でもこの楽器は色々なジャンルの音楽家、作曲家を魅了し続けています。

今回はバロックの巨匠テレマンを中心に、そのテクニックのあまりに悪魔の申し子と言われたパガニーニ、現代の全く異なる2人の作曲家、ユン・イサンとブーレーズの独奏曲を聴きながら、ヴァイオリンが紡ぎ出す色々な表現の全てを感じ取って頂きたいと思います。(佐藤一紀)

(14:00の部)

テレマン：12の幻想曲(1735) 第1番、第2番、第3番

パガニーニ：24の奇想曲(1810)より

ユン・イサン：ヴァイオリン独奏のための「王の主題」(1976)

テレマン：12の幻想曲(1735) 第4番、第5番、第6番

(17:00の部)

テレマン：12の幻想曲(1735) 第7番、第8番、第9番

パガニーニ：24の奇想曲(1810)より

ブーレーズ：アンセム I (1992)

テレマン：12の幻想曲(1735) 第10番、第11番、第12番

※都合により、曲目、曲順が変更になる場合がございます

佐藤一紀 ヴァイオリン Kazunori Sato, Violin

京都市立芸術大学卒業。同大学院音楽研究科修了。渡仏し、現代音楽の研究を積む。

1997年シャンゼリゼ国際弦楽マスタークラス受講。2004年関西日仏学館とパリ、シャンゼリゼ管弦楽団の共同奨学金を得て、フランス、サント古楽フェスティバルに参加。アトランティックユースオーケストラのメンバーとしてフランス各地で演奏。2005年-2008年兵庫県立芸術文化センター管弦楽団(HFAC)の第一期コアメンバー。2009年、2013年、パリ、フガートアソシエーション主催の弦楽マスタークラス教授。2014年、15年、16年ニューヨーク、ヴァイオリンサミット教授として招かれる。

現在、長岡京室内アンサンブル、いずみシンフォニエッタ大阪、各コアメンバー。その他のオーケストラの客演首席奏者、客演コンサートマスターとして数々の公演、国際音楽祭、レコーディングに出演している。

2011年作曲家、平野一郎らと現代音楽グループ音色工房を結成、音楽監督として、数々のコンサートの企画をし、特に室内楽の分野では積極的な活動を展開している。後進の指導にも熱を入れており、数々の室内楽セミナー、マスタークラスなどを手掛けている。2010年-2011年倉敷作陽大学音楽学部非常勤講師。2013年、Zaza Quartet、EnsembleZAZAを結成、積極的な活動を展開している。2015年より相愛大学音楽学部、同大学院非常勤講師。これまでに立花和夫、景山誠治、辻井淳、岸邊百百雄、森悠子、R.パスキエ、M.オークレール、M.le.ディゼス、E.ウルフゾン、S.ルセヴ、A.モッチアの各氏に師事。



ながらの座・座

「ながらの座・座」とは、登録有形文化財「橋本家住宅(旧・正藏坊)」とその庭園を総称したものです。歴史ある環境が次々と壊されていく時代において、時が育んだ環境を今の時代に生かすことで次の時代に引き継いでゆけたら。そんな思いから有志のご協力を得て2011年秋より「建物と古庭園」を一体的に使い楽しむプログラムがスタートしました。

古い日本建築の持つ柔らかな空間や自然のホールともいえる古庭園を「生き物」として惹き、ここから実現できるクオリティの高い様々なパフォーマンス、実験的な試みなどを積極的に取り上げることがコンセプトに、楽しみながら文化財を保存・維持することを目指しています。



〒520-0035 大津市小岡町3-10

TEL&FAX 077-522-2926

MOBILE 090-8576-7999(橋本)

<http://nagara-zaza.net/>



- JR大津より徒歩15分
- 京阪電鉄京津線「上栄町」より徒歩7分
- 名神高速「大津」または「京都東」より車で5分、またはR1号線→R161号線で。
- コインパーキング「Times 大津日赤病院前」が座・座から徒歩3分程度のところにあります。22台駐車可です。